

北海道サケネットワーク
設立総会議事録

2006. 11. 18
ライフオート札幌 13:30～

発起人会事務局（木村）の挨拶.

報 告 （事務局：木村）

- ・サケネットワーク設立の経緯と入会状況を報告.
- ・06. 3からの準備委員会協議について説明
- ・理念を“放流と回帰の実現”から“環境・食育・教育など総合的情報交換”へ発展.
報告について異議無し

議長選出 木村代表へ一任. 道立ふ化場河村氏を推薦、決定.

議 事

1. 規約

- ① 名称 『北海道サケネットワーク』に**決定**
- ② 理念 案の通り **承認**
- ③ 活動計画 案の通り **承認**
- ④ 予算案 案の通り **承認**

2. 役員を選出

選出方法を事務局に一任,

《事務局案》 会員の多様性から、水産関係、市民活動関係、教育関係、釣り関係の4つの枠組みを基本に選出の趣旨説明後、推薦団体を提示 **承認.**

会員単位は団体だが、実務は個人になるので、個人名を付けた役員名にすることを諮り **承認** を得て別室で役員間の協議を行い提案、次の通り **承認**

代 表	北海道大学 大学院教授	浦野 明央 氏
副 代 表	川の駅十勝川運営協議会々長	太田 昇 氏
事務局長	北海道サーモン協会代表	木村 義一 氏
幹 事	大雪と石狩の自然を守る会々長	寺島 一男 氏
幹 事	標津サーモン科学館学芸委員	市村 政樹 氏
幹 事	日本釣振興会北海道地区支部副支部長	山道 正克 氏
監 査	恵庭市民サケの会々長	北村 智男 氏
監 査	水産総合研究センターさけますセンター	石黒 武彦 氏

なお、代表は、会員の多様性から所属関係の少ない方を選んだこと、また、情報交換担当幹事として市村氏を指名したことを報告 役員案を**承認**

3. 代表挨拶

4. その他

- ① 総会時期は10月下旬から11月とする
- ② サケ会議は当分、北海道サーモン協会主催、当会共催で開催し、総会日に行う
- ③ 会計年度は1月～12月までとする

何れも異議なく**承認**

閉会